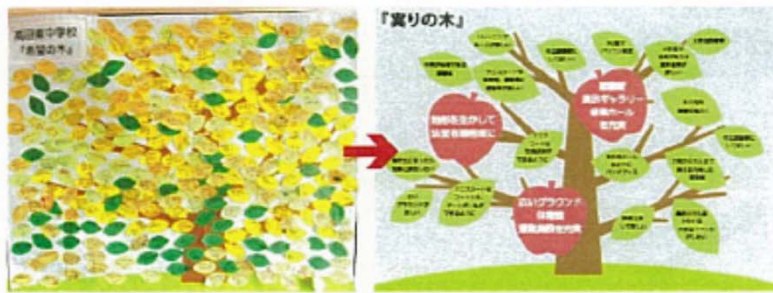


ワークショップについて (参加型学校づくりの仕組みづくり)

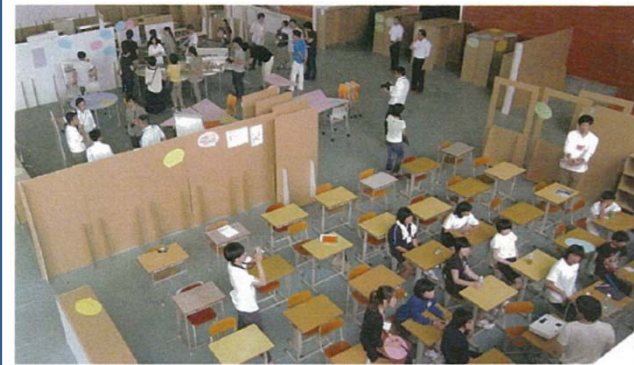
- (1) 新校舎に対する希望を事前アンケートで収集
→ 希望ランキング発表・学校コンセプトづくり

“希望の木”が“実りの木”になりました(2013年2月1日～3月15日)

米崎、小友、広田それぞれの小中学校6校から集まった、総数717枚の新校舎への希望が書かれた葉っぱ。みなさんの希望が詰まった“希望の木”は第1回ワークショップの意見と合わせて“実りの木”になりました。



- (2) 計画する教室・机・椅子を再現
→ 新しい教室の大きさを実体験



[ワークショップ形式]

- ① 対等な立場で集まって
- ② 直接顔を合わせ情報提供や意見交換、共同作業などを行う
- ③ 創造力を高め、意見を集約する方法

協議会・スクールコミュニティの意見も合わせて

「第八小基本構想（仮称）」 「第一中基本構想（仮称）」
をとりまとめる。